

## 平成21年度事業計画案について

世界的な景気後退の影響を受け国内経済は大変厳しい状況に陥っており、雇用への影響も目に見えて広がり、今後も先行きが不透明な時代が続くといわれています。

平成20年10月、国においては「観光立国」を目指し、観光庁が発足しました。

全国的な観光地間競争が激化する中で、平成19年の県内観光地利用者数・観光消費額は4年ぶりに増加したものの、平成20年秋以降の急激な景気の悪化により、長野県観光は依然として大変厳しい状況に置かれています。

社団法人信州・長野県観光協会は、平成19年度に長野県が策定した「観光立県長野」再興計画で示された協会の役割に沿って、マーケティング発想に立ち、戦略的で広域的な旅行商品の造成など営利に結びつく誘客宣伝活動の中心的役割を担い、会員との連携を密にした民間感覚を生かした、柔軟でスピーディーな事業展開に努めてまいります。

特に平成21年度からは、より一層の事業拡充を図るため、平成16年度以降実施してきた長野県以外の会員の会費免除を原則撤廃し、会費負担をお願いすることといたしました。

今後とも、協会に対してなんなりと要望や提言などを出していただき、会員のための活力ある協会に育てていただければ幸いです。

平成21年度の長野県観光は、善光寺御開帳、戸隠神社式年大祭、穂高神社大遷宮祭、元善光寺御開帳と多くの大型祭事が予定されています。

信州・長野県観光協会では、多く観光客が見込まれるこの機会に、長野県内に訪れたお客様に「もう1か所」「もう1泊」「もう1コイン」「もう1度」を目的とした周遊キャンペーンを展開してまいります。

平成22年秋にはJRグループと連携した大型観光キャンペーンである「信州 destinations キャンペーン」が実施される所であり、当協会でも信州キャンペーン実行委員会と連携しながらその成功に向けて取組んでまいります。

また、現下の経済対策といたしまして長野県民による県内宿泊施設の利用促進を図る「信州に泊まろう県民宿泊キャンペーン」を実施しているほか、スキー客の増加を図るための「スノーリゾート信州構築事業」、海外の主要対象国である台湾、韓国、中国、香港、豪州のほか新たにロシアを加え誘客を図る「外国人旅行者戦略的誘致推進事業」、季節情報やイベント情報などの観光情報を提供する観光情報提供事業を引き続き行ってまいります。

さらに、会費を財源とした「全県版観光パンフレット作成事業」「地域の魅力発信事業」「会員連携推進事業」を新たに実施いたします。

このほか、地域の観光基盤の整備を図るため、市町村からの要請により進めてまいりました観光施設等整備事業につきましては、平成21年度は継続事業を含めまして、3ヶ所の整備事業を行ってまいります。

# I 観光振興事業

## [ 観光情報発信 ]

### ① 1 全県版観光パンフレット作成事業(会費事業)

多様化する国内外の観光客のニーズに対応するため、趣味、目的、用途別に作成する。

- ・トレッキングガイドマップ(A5版48P程度)
- ・味めぐりガイドマップ(A5版48P程度)
- ・外国語版観光ガイドブック(地図付A5版36P程度)

### ② 2 地域の魅力発信事業(会費事業)

大都市圏郊外の都市住民をターゲットに、広域観光連盟と共催して誘客イベントを実施する。

開催回数：6回以上

- 誘客イベント
- ・「旅の相談コーナー」の設置
  - ・地域限定オリジナル旅行商品の募集、販売
  - ・地場製品の即売
  - ・伝統芸能等アトラクション

### 3 観光情報ホームページ維持管理事業(県委託事業)

長野県公式観光ウェブサイト「さわやか信州旅.net」及び観光情報データベースの管理運営を行う。

- イ 季節情報、イベント情報など最新の観光情報の掲載
- ロ 観光情報データベース約1万3千件の更新
- ハ 当協会職員が現地取材を行い、記事を書くブログやメールマガジンの発行
- ニ 有料バナー広告、宿泊施設情報発信、飲食店・土産店情報発信、観光情報データの外部提供

(参考)トップページアクセス件数(平成20年) 約125万件(前年対比約115%)

#### 4 観光情報センター運営事業(県委託事業)

県外観光情報センターを東京、名古屋、大阪に置き大都市圏の拠点として県観光情報センターと連携して住民、旅行エージェント、マスメディア等への営業活動及び情報提供を積極的に行う。

##### 職員体制

東京観光情報センター	名古屋観光情報センター	大阪観光情報センター
所長 1 人(県所長兼務)	所長 1 人(県所長兼務)	所長 1 人(県所長兼務)
所長代理 2 人 (旅行エージェント出向)	所長代理 1 人 (旅行エージェントOB)	所長代理 1 人 (旅行エージェント出向)
職員 3 人	職員 2 人	職員 2 人

#### 5 観光案内事業(県負担金事業)

信州観光情報センター(協会本部に併設)において、窓口・電話・メール等による観光案内、観光PR用の写真や映像の貸出、パンフレット配布や発送等を行う。

#### 6 観光物産展開催事業(県負担金事業)

誘客の見込める都市圏において観光・物産展を開催し、「誰もが訪れたい、何度でも訪れたい、憧れの信州」を消費者へ直接PRする。

物産展：信州の自然を生かした産品、手作りの工芸品の販売・販路拡大

観光展：観光キャンペーンイベントの開催

開催場所：首都圏、中京圏、関西圏、北海道、九州に所在する百貨店等

### [ 誘客宣伝 ]

#### 1 旅行商品造成事業(県負担金事業)

3大都市圏において長野県旅行商品造成商談会を開催し、コンテンツ開発プロジェクト会議において開発したモデルプランなどをエージェントに対して直接セールスを行う。

また、3大都市圏以外の主要都市のエージェントに対しても個別にセールスを行い、旅行商品造成に結びつくよう売り込みを図る。

(1) 旅行商品造成商談会

開催時期 平成21年秋

開催場所 東京(2回)、名古屋(1回)、大阪(1回)

(2) 主要都市セールス

平成22年春の諏訪大社御柱祭など主要行事に関連した商品造成に向けての個別セールス

訪問都市：北海道、福岡

## 2 信州道楽誘客促進事業(県負担金事業)

長野県の特性を生かした旅行商品作りやプロモーションなどにより、訪れたお客様に「もう1か所」「もう1泊」と思われるような新たな旅の魅力を創造・発信する。

(1) 観光コンテンツ開発・PR事業

モデルプランなどを旅行エージェント、メディア関係者にセールス、PRを行う。

エージェントトリップ、メディアトリップの実施。メディアとの情報交換会の開催

(2) 「エコ旅」推進事業

「エコ旅」プランの商品PR

(3) 「道」プロモーション事業

車利用の観光客が立ち寄る「道の駅」などを県全体として観光振興に生かすことを目的としたプロモーションを展開する。

- ・地域や観光情報の発信
- ・シーズンイベントの開催(「道の駅」「高速道路サービスエリア」)
- ・食の祭典の開催

#### (4) 信州ぐるっとキャンペーン事業

高速道路利用料金の割引を踏まえて、「善行寺御開帳」「諏訪大社御柱祭」などで多くの観光客が訪れることにかんがみ、県内を広く周遊していただき滞在型観光の促進を図る。

キャンペーンスタンプラリーの実施(4月～6月)

キャンペーンガイドブックの製作、PR

### 3 信州食の魅力向上事業(県負担金事業)

県内各地で取り組まれている地域の旬の食材を活用するなど、地産地消を推進し、訪れたお客様に注目されるような、地域色豊かで多彩な信州の食文化の魅力向上に努める。

#### (1) おいしいもの発信事業

飲食店、旅館・ホテル等の事業者やエージェント等との連携により、「食」を目的に本県を訪れる観光客を増やすためのツアーの造成

旅行会社ツアー商品PRに関する費用への補助

### 4 県民宿泊促進キャンペーン事業(県負担金事業)

長野県民に県内宿泊施設の素晴らしさを感じていただくために、宿泊客へのプレゼントの提供・割引又は特典付き宿泊プランの提供をすることにより、県内旅館・ホテル・ペンション等の県民利用を促進し、観光産業の活性化を図る。

キャンペーン期間 平成21年2月20日から7月20日

## [ インバウンド ]

### 1 外国人旅行者戦略的誘致推進事業(県負担金事業)

諸外国・地域の特性に対応した効果的な誘客手法を選択し、新たにロシアを対象国とするなど、外国人旅行者数のさらなる増加を図る。

(1) 戦略的な外国人旅行者の誘致推進

- ・ 主要対象国・地域＝台湾、韓国、オーストラリア、香港、中国、シンガポール、タイ、ロシア
- ・ 主な事業内容＝訪日教育旅行関係者、旅行エージェント・メディア等の招聘、現地商談会、観光説明会の開催等

**②** 2 「ザガット長野」英語版促進事業(県負担金事業)

世界的評価ガイドである「ザガット」のブランドを活用し、「NAGANO」を効率的、効果的に世界へ発信するため、「ザガット長野」の英語版作成を促進する。

[ スキー ]

1 スノーリゾート信州構築事業(県負担金事業)

従来ofスキー振興に加え、様々な魅力を満載したトータルな形で冬の信州の楽しみ方を、「スノーリゾート信州」としてプロモーションし、冬の信州への誘客を図る。

(1) スノーリゾート信州プロモーション事業

- ・ プロモーションツールとして、ポスター、パンフレット、ノベルティなどの作成
- ・ ポスター、パンフレットなどを高速道路のSAPAやJR各駅などに掲出
- ・ メディア媒体を活用したプロモーションの展開
- ・ 首都圏近郊のSAを活用したPRイベントの開催

(2) スノーリゾート信州誘客事業

スノーリゾートとしての取り組みを行う団体の支援

## 2 信州スノーキッズ倶楽部事業(協会事業)

小学生を対象とした会員組織をより充実したものとし、長野県のスキーファンとスキー人口の拡大を図る。

(参考)

信州スノーキッズ 倶楽部の概要(平成20年度)

- ・年会費 1,000円
- ・会員特典 無料リフト1日引換券/1枚。スキー、スノーボードレッスンサービ  
ス、スキー用品レンタル割引、各種施設割引、ポイントプレゼント
- ・会員期間 入会日から平成21年10月31日まで

### [ 学習旅行 ]

#### 学習旅行誘致推進事業(学習協事業)

信州の恵まれた環境を生かし、「本物の体験を通じた感動」「人々とのふれあい」等、心に残る学習旅行を県内外や海外の児童生徒の皆様に提供するため、長野県学習旅行誘致推進協議会と緊密な連携を取りながら積極的な誘致宣伝活動と資質向上に努める。

### [ サポート事業 ]

#### ① 会員連携推進事業(会費事業)

協会と会員との一層の連携を深めるため、会員担当職員を配置し、情報交換会等を開催する。

##### (1) 会員担当職員の配置等

ブロック担当職員を配置し、会員に対する窓口となり、会員の観光施策等の遂行を支援する。

- ・着地型旅行商品造成支援
- ・アドバイザーの派遣

##### (2) 情報交換会の開催

6 広域観光連盟単位

(3)研修会の開催

(4)会報の発行

## ② 観光事業者経営力強化支援事業(県負担金事業)

旅館の経営状況は悪化しており、自助努力だけでは経営は改善されないため、観光事業者の経営力強化を目的として、相談支援の充実などを進め、観光産業の活性化を図る。

### (1) 宿泊施設再生モデル事業

5社の旅館を再生モデル旅館として公募し、選定された旅館の再生支援

- ・再生プラン検討会の開催
- ・経営革新コーディネーターの派遣

## 会費を財源とする新規事業(平成21年度)(案)

(社)信州・長野県観光協会

事業名	事業概要 (総事業費 18,477 千円)	担当
<b>全 県 版 観 光 パンフレット作 成事業</b>	<p>多様化する国内外の観光客のニーズに対応するため、 趣味、目的、用途別、さらに外国語のパンフレットを作 成する。</p> <p style="text-align: right;">(事業費9,900千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 トレッキングガイドマップ (A5版48P程度)</li> <li>2 味めぐりガイドマップ (A5版48P程度)</li> <li>3 外国語版長野県観光ガイドブック (地図付A5版36P程度)</li> </ol> <p>《H22年度以降》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 温泉地ガイドマップ</li> <li>○ スキー場ガイドブック</li> <li>○ 街道・宿場ガイドブック</li> <li>○ 公共交通機関アクセスマップ</li> <li>○ 「さわやか信州旅. Net」に上記パンフレットをデ ジタルパンフレット仕様で掲載</li> </ul>	商品企画部
<b>地 域 の 魅 力 発 信 事 業 ( 観 光 と 物 産 展 )</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大都市圏郊外の都市住民をターゲットに、広域観光 連盟と共催により、誘客イベントを実施 (開催回数： 1 広域観光連盟 1 回以上)</li> </ol> <p style="text-align: right;">(事業費 5,100千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「旅の相談コーナー」設置</li> <li>②地域限定オリジナル旅行商品の募集、販売</li> <li>③地場産品に即売</li> <li>④伝統芸能等アトラクション</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 単独で開催したい市町村への会場、使用料等の情報 提供 (随時)</li> </ol>	マーケティング部

<p><b>会員連携推進事業</b></p>	<p>協会と会員との一層の連携を深めるため、会員担当職員の配置や情報交換会等を開催する。</p> <p style="text-align: center;">(事業費3,477千円)</p> <p>1 会員担当職員の配置等 職員が広域観光連盟エリア内の会員の相談窓口になり、会員の観光施策遂行に向けて支援する。 ・着地型旅行商品造成アドバイス ・誘客宣伝、観光地づくり など</p> <p>2 情報交換会 年1回程度、6広域観光連盟エリア単位で開催する。 (参集範囲) 会員、県外観光情報センター職員、旅行エージェントまたは旅行記者 (内容) 県外観光情報センターからの情報提供、地域課題の検討、県外講師による講演など</p> <p>3 研修会 年2回程度</p> <p>4 会報の発行 月1回程度メールにて配信</p>	<p>①商品企画部 ②各広域窓口担当者</p> <p>企画広報室 各広域窓口担当者</p> <p>総務部</p> <p>企画広報室</p>
------------------------	---	---

## II 施設事業

### 1 観光施設事業

長野県の観光基盤を整備するため、市町村からの要請に基づいて、平成20年度からの継続分2施設と新規分1施設の整備を行う。

	市町村	施設名	建設場所	施設の現状及び整備目的	施設整備の概要	事業費 (単位：千円)	着手（予定）	完了（予定）
継 続	箕輪町	みのわ温泉 ながたの湯 (増改築)	中箕輪	平成10年の新規オープンから10年を経過し、内装をはじめ老朽化した部分が目立ってきているため、リニューアルを行い、温泉の泉質で高い評価を得ている施設の魅力をさらに高め、観光客の増加を図り、地域への還元を促進します。	露天風呂増改築 大浴場・脱衣室等改修 内装全面改修 外構整備 ほか	56,120 総事業費 56,800 平成20年度 680	平成21年1月	(平成21年7月)
	松本市	浅間温泉会館 (改修)	浅間温泉	本施設は、昭和62年の新規オープンから22年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、全面リニューアルを行います。 浅間温泉は長野県が実施する「平成19年度温泉地・スキー場地区再生モデル地区」に選定され、再興に向けて地元の観光・宿泊関係団体や地元地域住民等が連携・協働して活性化事業に取り組んでおります。 改修された本施設を浅間温泉の核的観光施設の一つとし、営業時間の見直しや地域を巻き込んだ自主事業を取り入れるなどにより、観光客の増加を図り、温泉地全体の活性化につなげます。	玄関・ロビー・便所・ フロント・事務室・大 広間・脱衣室・浴場等 改修 内外装全面改修 給排水機械設備更新 外構整備 ほか	130,520 総事業費 131,300 平成20年度 780	平成21年3月	(平成21年6月)
	小計	2施設				186,640		
新 規	富士見町	入笠湿原前 トイレ	入笠山	入笠湿原にはスズランを中心に種々の花々が咲き誇るため、多くの観光客が訪れています。既存の公衆トイレは老朽化が著しく汲み取り式でもあり、自然保護区域に指定されている入笠湿原の公衆トイレとしては、景観上及び衛生上、好ましくない状況であります。そこで、入笠湿原の環境に相応しい水洗式公衆トイレを新設し、入笠湿原のイメージアップを図り、観光客の増加につなげます。	鉄筋コンクリート造 地上1階建 床面積23㎡程度 (男・女・多目的) 合併浄化槽 ほか	33,000	(平成21年4月)	(平成21年7月)
合 計	3施設				219,640			